



天空の里 いもい農場

2020年度
食農体験!! 参加者募集!

ボランティア
スタッフ
同時募集



畑を耕し、苗を植える。
そして収穫をみんなで喜び、味わおう!
みんなでできる農業はやっぱり楽しい!!

長野市
場所 芋井広瀬地区
長野市広瀬2261
(長野県庁より車で約20分)

参加費

年会費	大人(中学生以上)	3,000円
	子ども	2,000円
	3才未満	500円 ※野菜の持ち帰りなし
飛び入り参加費	一人当たり(大人、子ども共通)	500円

全15回
(詳細は裏面)

天空の里 いもい農場 とは?

ここは天空かと思間違えるほど、美しく見晴らしの良いロケーションにある「芋井広瀬地区」。市中心部からほど近いこの場所を拠点として、子どもから大人、シニアまでの幅広い世代の参加者に「食農体験の場」を提供しているボランティア団体です。

子どもたちが、幼い頃からたくさん土に触れ、作物作りの楽しさと大変さを学び、虫や草花とともにあることの大切さを知ることによって心豊かに育ってほしい—そんな願いで活動に取り組んでいます。



ジャガイモと
いもいしの妖精
“くるりん”



農業を
やってみたいけど
自分だけでは
ちょっと...



子どもに
農業体験を
させたい!

おいしい
野菜を食べたい!



やっぱり
生き物が好き!

こんな方々にオススメ!

主催 天空の里 いもい農場

後援 芋井地区住民自治協議会

お問い合わせ先

天空の里 いもい農場 運営事務局
☎090-9358-3286 ✉imoi.hirose@gmail.com

活動通信ブログ
CP BLOG



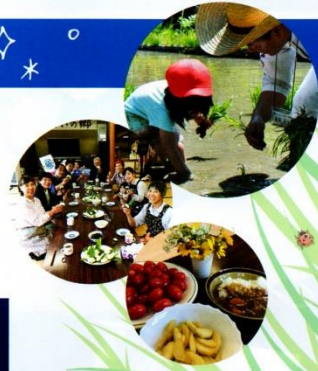
Facebook



*。天空の里 いもい農場が目指すこと

私たちは、国連が定めた持続可能な開発目標である「SDGs」を基本に据え、以下1~3の具体化を目指して活動を進めています。

1. 農作業や野遊びを体験することで、自然を身近に感じ、子どもたちの「環境・農業・食べ物を大切に思う気持ち」を育むこと。
2. 中山間地域と都市部の人々との交流を図ること。
3. 中山間地域の森や農地の保全、食文化の継承・発展に繋がること。



2020年度 活動日



第1回 野草の天ぷらを食べてみよう!
4/25

第2回 里山さんぽ・山菜探しに出かけよう!
5/9

第3回 お米を作ろう! (田植え)
5/23

第4回 大人の”Craft Time”
6/6

第5回 田んぼの生きもの探し
6/20

第6回 おやき名人、大募集!
7/11

第7回 朝活、スッキリ空気で朝ごはん
7/25

第8回 とれたてジャガイモで
大鍋カレー
8/8

第9回 夏野菜バーベキュー
8/22

第10回 お米を作ろう!
(手刈り・はぜかけ)
9/12

第11回 宵の明星“金星”を
見つけよう!
9/26

第12回 イモほり・リンゴ狩り
10/17

第13回 焚火で食べよう。
焼き芋、焼きネギ、焼きマシュマロ
11/7

第14回 餅つき大会!!
11/21

第15回 クラフト
(クリスマスリース、ミニ門松)
12/5



参加者の声

- ・野草の成長過程を子どもと一緒に知ることができた。
- ・中山間地域の状況を知ることができました。
- ・山間の集落で、空気が澄んで、長野市が一望できる、自然豊かな場所。まさに“天空の里”です。
- ・自然がたっぷりです。楽しく遊べること。
- ・作物を作ることの厳しさ、難しさ
- ・非日常の自然の景色に癒される。
- ・「天空の里」、地域住民の方が優しい。
- ・いろいろな世代と交流をしながらの食農体験ができて、とても楽しい!
- ・たくさん美味しいものを、楽しいスタッフの方、参加者の方と収穫し作って食べられたので、大満足。ありがとうございました。
- ・幅広い世代の参加者がいて、世代間交流ができる!



お問い合わせ先

天空の里 いもい農場 運営事務局
☎090-9358-3286 ✉imo.i.hirose@gmail.com

活動通信ブログ

CP BLOG



Facebook



※詳細の地図は入会時に配布します



長野市芋井広瀬地区は、飯縄山麓の標高 600 メートルの南斜面に位置する、たっぷり日光を浴びておいしいリンゴが育つ場所です。その場所でリンゴ農家を営む「和田農園」と、同じ地区で食農体験の場を作る「天空の里 いもい農場」がコラボし、リンゴの成長過程や、リンゴ農家の苦勞を知る場として、リンゴの木の下で交流会を開催します。参加者は、自分のリンゴの木を持つことができます。ぜひ、リンゴの成長過程を間近で見てくださいませんか？10月には、収穫&交流会を行い、自分のリンゴの木のリンゴはすべてお持ち帰りいただけます。

◆主催 天空の里 いもい農場 ◆後援 芋井地区住民自治協議会

◆日時 5月10日(日) 10:00~12:00 オリエンテーション・花見&花摘み体験

2020年度全日程：6月20日(土) PM 摘果体験、10月24日(土) AM 収穫・オーナー交流会

◆会場 芋井社会会館 長野市広瀬 2261 ◆募集するリンゴの木の本数 25本

◆参加費 6,000円 リンゴの木 1本分。30~40個程度の持ち帰りができます。1申込に対し、2本まで。

◆申込方法 フォーム 4/12(日) 10:00から先着受付。本数に達し次第受付終了。

QRコードが読み取れない方は、以下のメールアドレスまでメールをするか、運営事務局までお問い合わせください。

メールアドレス「imo.i.hirose@gmail.com」

【プライバシーポリシー】 お預かりした個人情報は、企画運営の目的のみで使用します。



生産者・圃場紹介

生産者 和田農園 (代表：和田巖次)

和田農園は、芋井地区で珍しい、高密度わい化栽培を実践しています。通常栽培よりも、美味しいりんごがたくさん生産できる新しい栽培方法とされています。通常栽培では、枝の陰に実るリンゴは色づきが悪く、商品価値が下がるものも出てしまいますが、この栽培法だと、1本1本の木への日当たりがよくなり、規格外品が少なくなり、糖度が増えて甘いりんごができるそうです。また、高密度なので、木が大きくならず、低木で、作業がしやすい特徴もあります。

【問い合わせ】

天空の里 いもい農場運営事務局

TEL090-9358-3286 (ニシザワ)

※電話に出られない時もあります。メールで





天空の里 いもい農場

2019年度 活動報告



9月7日 みんなで育てて収穫した野菜たち（絵・鈴木涼太さん（小学校1年生））



調理室を
男女共同参画の
場にしよう



お米を育てる
水について
学ぼう



地域の課題を
知ろう



食べ方
作り方を
学ぼう



活動の継続で
遊休農地を
作らない！



平和を学習して
未来を考えよう



諸団体とともに
活動を進めよう

天空の里 いもい農場
2020年2月1日作成

代表挨拶



日ごろ、関係各位におかれましては、多大なご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

2019年度の天空の里 いもい農場の活動は、国連が定めた持続可能な開発目標である「SDGs」を基本に据え、長野県環境部が進める「信州環境カレッジ」の仕組みを活用しながら、「長野市芋井地区の里山をフィールドに、野遊びや農作業体験を通じて、自然を身近に感じ、環境・農業・食べ物を大切に思う気持ちが育むこと」、「中山間地域の人々と都市部の人々との交流を図ること」、「中山間地域の森や農地の保全、食文化の継承・発展につながることを目指した活動を展開しました。11月30日に、6年目の活動を無事、終えることができたことは、芋井地区住民自治協議会様をはじめとする、地域の皆様のご理解とご協力があったからこそと感じています。また、芋井社会会館を舞台に、芋井地区から、数え切れないほどのすばらしい思い出を、たくさんいただくことができました。芋井地区と都市部に住む人々との関係人口増の一助を担えたのではないかと考えています。

本冊子は、2019年度の活動を広く伝えるために作成いたしました。7年目の活動となる2020年度は、さらに多くの参加が広がるような活動を目指してまいりますので、引き続き、ご指導とご鞭撻を賜れば幸いです。

代表 五味 美穂子



情報発信

芋井地区のファンが増えることを願って、さまざまな媒体を通じ、活動内容を広く細かく、そして、楽しい様子を発信しました。ブログは、2019年12月5日に10万ページビューを超え、活動の広がりとともに増加傾向です。2020年1月15日には、11万5千ページビューを超えました。

ブログ

- 投稿数 83 記事（前年度 67 記事）
- ※ 2014年3月21日にブログ（goo）を開設し、2018年1月15日、活動内容のさらなる透明化を進めるために、日本財団が運営するブログのプラットフォーム（canpan）に変更しました。変更後、閲覧数が大幅に増加し、約2年の公開期間で11万ページビューを超える閲覧がありました。ブログ内では、団体の基礎情報、活動概要、収支などの情報も公開しています。



フェイスブック

- ページの“いいね”数 251人（前年度 136人）
- 投稿数 131 記事（前年度 131 記事）
- 1 投稿当たりの平均閲覧数 142人
 - ・ 動画タイプの投稿 425人（前年度 184人）
 - ・ 写真タイプの投稿 87人（前年度 73人）
 - ・ リンクタイプの投稿 145人（前年度 99人）



メールマガジン

- 発行数 23 号
- ※ 参加者に向けて、活動に関する諸連絡と BLOG 更新情報、芋井地区の情報発信のために発行しました。



天空の里 いもい農場通信

- 発行数 15 号
- ※ ステークホルダーに向けて、活動内容の情報共有のために発行しました。
- ※ 圃場周辺地域の回覧板を通じて、活動通信の回覧（99 世帯）を行いました。
- ※ 長野市芋井支所で掲示いただきました。



活動日と活動内容・参加人数



回	開催日	前：「活動テーマ」 後：「内容」	人数	
1	4月27日	たべもの①「野草」編「食べられる野草を探して食べてみよう！」 開講式、ジャガイモ・ネギ・ズッキーニの作付け、野草の天ぷら	51	
2	5月11日	かんきょう①「散策」編「花摘みオリエンテーリング」野菜作付け、花摘みオリエンテーリング	36	
3	5月18日	サツマイモ植え付けとすいとん交流 サツマイモ植え付け、枝豆種まき、リンゴの摘果。すいとん作り（山楽会主体）	26	
4	5月25日	のうぎょう①「稲作」編「天空のコメ作り～田植え」田植え、田植えの感想共有と生き物のプチ学習	30	
5	6月1日	たべもの②「発酵食品」編「ぬか漬けづくり学習会」 草取り、土寄せ、ハツカダイコン収穫、ぬか漬け作り学習会	34	
6	6月8日	綿花の苗植えと、リンゴ園に防草シートを敷いちゃおう！ 綿花の植え付け、ダイコン間引き、防草シート敷設、リンゴの摘果	9	
7	6月22日	かんきょう②「田んぼ」編「天空のコメ作り～生き物さがし」 朝5:00の農業体験、田んぼの生き物探し、朝飯作り、昼食交流会（山楽会主体）	31	
8	7月6日	かんきょう③「自然」編「林のトンネル!?探検隊」 草取り、土寄せ、ナスなどの収穫、プチ七夕まつり、林のトンネル散策	29	
9	7月20日	かんきょう④「川」編「天空のコメ作り～水を感じて」畑・田んぼの草取り、ナスなどの収穫	26	
10	8月10日	たべもの③「地産地消」編「超！新ジャガを使ったカレーづくり」 草取り、畑の耕運、ジャガイモなどの収穫、カレー作り	45	
11	8月24日	たべもの④「地産地消」編「天空の夏まつり」 ハクサイ・ダイコンの作付け、夏野菜の収穫、夏野菜バーベキュー、夏まつり	40	
12	9月7日	のうぎょう②「稲作」編「天空のコメ作り～稲刈り」VOL1 草取り、秋野菜の作付け、おやき作り	29	
13	9月14日	のうぎょう②「稲作」編「天空のコメ作り～稲刈り」VOL2 稲刈り	27	
14	9月28日	クラフト①「ワラ」編「超！新米、味わおう！」 脱穀、秋野菜間引き、野菜などの収穫、超新米ごはん、ワラ遊び	17	
15	10月5日	朝飯前の「朝活」 草取り	6	
16	10月26日	のうぎょう③「収穫」編「もぎたて！シナノスイート」 秋野菜間引き、サツマイモ収穫、リンゴ収穫、野菜棚の片づけ	28	
17	11月9日	たべもの⑤「焚き火を囲んだ食べもの」編「最高の景色と焚き火料理」 秋野菜の収穫、焼き芋・焼きネギ・焼きマッシュマロ	31	
18	11月23日	たべもの⑥「地産地消」編「収穫祭」 秋野菜の収穫、リンゴ収穫、収穫祭	37	
19	11月30日	クラフト②「クリスマス」編「感謝の気持ちをこめて」 社会会館大掃除、クラフト、閉講式	31	
			合計	563

※ 全て土曜日に開催。 ※ 1・7・10・18回は、地元（手井地区住民自治協議会・和田さん・芋井支所）の参加やお話しがありました。
※ 5回の様子は6/6（木）、18回の様子は11/30（土）に、長野市民新聞で紹介されました。

登録人数・参加人数

- 登録人数 … 60人（前年度40人）
※ 内訳：大人30人、子ども30人
- 参加人数 … のべ563人（前年度のべ308人）

参加費

- 年会費 … 大人2,500円、子ども1,500円
- 飛入参加費 … 500円（1人1回）



栽培した種類した種類と品目数

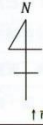
栽培した品目数 …… 27 品目

※下線は、収穫に至らなかった、または不出来な野菜。

□田んぼ：お米（コシヒカリ） □三角畑：ミョウガ

□畑：ジャガイモ・長ナス・丸ナス・ピーマン・シシトウ・ミニトマト・長ネギ・大玉スイカ・ズッキーニ・かぼちゃ・ハツカダイコン・コカブ（夏・秋）・落花生・サツマイモ・ダイコン（夏・秋）・聖護院ダイコン・ハクサイ・小松菜・チンゲンサイ・ホウレンソウ・綿花・リンゴ（シナノスイート・フジ）

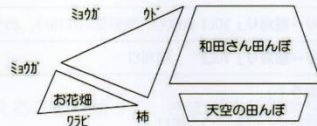
畑のレイアウト



2019年度【春→夏 畑のレイアウト】

草置き場	ダイコン・綿花		桃の木 (いも農動木ではありません)		備品 物置	
	ピーマン・ミニトマト	ジャガイモ	カブ	コボト	ハツカダイコン	アバラ
	シシトウ・ズッキーニ		丸ナス3	長ナス4	落花生	
	長ネギ 120		ジャガイモ			
	長ネギ 120		ジャガイモ			
	長ネギ 120		ジャガイモ			
	ジャガイモ		ジャガイモ			
	サツマイモ (ベニアズマ) 30本		ジャガイモ			
	サツマイモ (ベニアズマ) 30本		ジャガイモ			
	サツマイモ (ベニアズマ) 30本		ジャガイモ			
	スイカ3・かぼちゃ3		ジャガイモ			
	りんご畑 (いもい農場の木ではありません)		枝豆			
			口天空りんご	りんご		
			りんご	りんご	りんご	
			りんご	りんご	りんご	

【おにぎり畑】



【夏→秋 畑のレイアウト】

草置き場	ダイコン	綿花	桃の木 (いも農動木ではありません)		備品 物置	
	ダイコン	ピーマン・ミニトマト	コボト	カブ	コボト/チゲン/ダイコン/ハクサイ	アバラ
	シシトウ・ズッキーニ		丸ナス3	長ナス4	落花生	
	長ネギ 120		聖護院ダイコン			
	長ネギ 120		聖護院ダイコン			
	長ネギ 120		ハクサイ			
	サツマイモ (ベニアズマ) 30本		ハクサイ			
	サツマイモ (ベニアズマ) 30本		ハクサイ			
	サツマイモ (ベニアズマ) 30本		ハクサイ			
	スイカ3・かぼちゃ3		ダイコン			
	ダイコン		ダイコン			
	りんご畑 (いもい農場の木ではありません)		口天空りんご	りんご		
			りんご	りんご	りんご	
			りんご	りんご	りんご	

↓農道

↑市道



活動日外の活動内容・参加人数



活動内容	開催日・参加した日	人数
●特別企画、運営に関する活動		
事前準備（耕耘作業、作付準備）	7/27、7/30、8/18、8/20	7
リンゴのオーナー制度	5/12、10/20	64
1945年の夏、和田少年が見たこと～芋井発、未来へつなく平和～ ※注	8/11	46
機関会議（役員会、運営スタッフ会議、臨時総会）	2/17、3/20、3/30、4/6、12/15	38
●地域貢献活動		
広瀬地区一斉清掃	4/7、6/8、8/3、12/7	10
援農ボランティア（剪定枝の片づけ、石灰まき、小屋解体、種もみ機械播種、苗代作り、花摘み、消毒、摘果、棚田の土手の草刈り、リンゴの葉摘み・玉回し・収穫）	3/2、3/3、3/26、4/6、4/17、4/19、4/20、 4/22、4/24、5/4、5/5、5/30、6/18、6/28、 6/29、7/3、10/9、10/19、11/17	41
募金贈呈	12/3	1
「まちの縁側めくぬく亭」（長野市豊野町豊野）炊き出し支援	12/28	9
ジャガイモ贈呈（NPO ホットライン信州）（NPO フードバンク信州）	8/17、8/21	2
●イベント参加等		
地域づくり出合いのひろば ※長野県長寿社会開発センター	1/29	3
信頼される団体のための「助成金活用&組織評価セミナー」 ※長野県NPOセンター	3/10	2
月例情報市場 ※ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク	4/17、5/15、7/19、8/21、12/18	5
2019年度福祉共育のつどい ※長野市社会福祉協議会・長野市ボランティアセンター	5/17	2
信州環境カレッジ交流会 ※長野県環境部	6/2	1
長野市ボランティア連絡協議会定期総会 ※長野市ボランティア連絡協議会	6/9	1
2019年度ボランティア活動振興事業助成金公開審査会 ※長野市社会福祉協議会	6/15	3
ながの子ども・子育てフェスティバル ※長野地域子育てプラットフォーム	9/22	2
	合計	237

※注 8/11の活動の様子は、8/15（木）長野市民新聞・8/16（金）日本農業新聞で紹介されました。



運営スタッフ



□ 五味 美穂子
（代表・芋井たたら）
□ 山崎 政子
（運営全般サポート・安茂里）

□ 浦中 綾子
（副代表・子どもサポート・富竹）
□ 鋤柄 典明
（広報・渉外・監査・西長野）

□ 谷川 一郎
（運営全般サポート・須坂亀倉）
□ 西沢 和宏
（事務局長・篠ノ井）

計6人 ※括弧内は、役割・居住地域



活動のまとめ

「ボランティア団体としてできる事で、地域とのつながりを深め、頼りにされる存在を目指します」をテーマに、「1~3」の項目に沿って活動を組み立てました。



1 ロコミで参加者が増えるような楽しい食農活動を実施します。



ぬか漬け学習会（東海漬物協協力）、平和学習会、リンゴのオーナー制度を開催。参加した人の暮らしが豊かになることにつながる「活動の充実」を図ることができました。それぞれの企画で、新しい参加層の創出を行うことができ、芋井地区と都市部の関係人口を増やすことができました。



山楽会が賛助会員となり、活動をサポートいただくことで、活動の幅が広がりました。

コープながののコピス・長野市民新聞・週刊長野をはじめ、信州環境カレッジ、信州おやこさんぼ、ブースカフェの紙面やWEBサイトを通じて広報を実施。多角化を進めました。この中で、特に週刊長野を見て参加する方が多くいました。



運営スタッフ6人（2018年度9人）の運営となり、ギリギリの企画運営が多くなりましたが、安全な運営を第一に、スタッフ間の協力のもと、対応可能な範囲で運営を行いました。

2 活動を通じて社会貢献につなげます。



芋井地区住民自治協議会、長野市芋井支所をはじめ、諸団体とコミュニケーションを深め、活動の広がりや充実につなげました。



栽培した野菜の一部は、フードバンク信州・ホットライン信州（ジャガイモ）、ホワイトナッツ（ダイコン・白菜）、山楽会（綿花）に提供しました。



活動の他に、援農ボランティアで和田農園の農作業をお手伝いしました。



芋井地区一斉に実施された草刈りに参加し、地域の環境保全のお手伝いをしました。



台風19号災害の支援活動として、参加者に長野市災害ボランティア委員会活動支援基金を呼びかけ、8,377円を同委員会へ贈呈しました。12月28日には、長野市ボランティア連絡協議会から依頼を受け、長野市豊野の交流施設でお餅つきの炊き出し支援に入りました。

3 助成金を活用して、農機具の更新と追加を行います。



2019年度ボランティア活動振興事業助成から5万円の助成金を得て、平和学習会を開催しました。この際に作成したのぼり旗は、道に迷う人がゼロになる効果があり、運営がスムーズになりました。



信州環境カレッジ

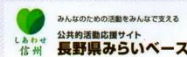
信州環境カレッジへの講座登録を行うことで、図鑑の購入や活動経費の補助を得て実施。学びの充実を図りました。



円福幼稚園（長野市篠ノ井西横田）より、「はきものをそろえる」「たすけあい」のポスターを寄贈いただきました。



長野県みらい基金のクラウドファンディングを実施し、26人・191,500円の寄付を頂きました。その寄付金で、農機具や調理器具更新を行いました。また、コープながの（大鍋）・山楽会（カマ）の寄贈を受けました。



持続可能な農業の実践を目指して

有機肥料活用の経過

自然に近い環境の中で持続可能な農業が営めるよう、できるだけ化学肥料や農薬に頼らず、有機肥料の施肥を実施しています。2012年から牛糞堆肥の施肥を開始し、2015年から牛糞堆肥の補完として米ぬかの施肥、2016年からコンポストを導入して生ゴミを堆肥化して活用しています。



牛糞堆肥について

牛糞堆肥は、三村牧場さん（松本市波田町）から提供いただいたものを使用しています。この牛糞堆肥は、コープ長野稲里店やコープ安曇野豊科店、塩尻青果集産センターなどから排出される食品残さ（生ゴミ）を処理して作った発酵促進剤を牛糞に混ぜて、1年間発酵させて作られます。この牛糞堆肥活用は、運搬で手間暇がかかりますが、食品を無駄なくリサイクルする一端を担っています。



コープ長野稲里店の生ゴミ処理機



生ゴミ処理機の内部



三村牧場の牛



完熟サラサラの牛糞堆肥

天空の里 いもい農場の「キャラクター・ロゴマーク」について

7月、天空の里 いもい農場のキャラクター「くるりん」がデビューしました。より親しみやすい場づくりの一助に、活用してまいります。

くるりん



いのししとジャガイモの妖精...

天空の里 いもい農場

わたし、「くるりん」としてしっぽが特徴の、いのししとジャガイモの妖精「くるりん」です('ω')。たまに畑や田んぼに遊びに来て、田畑を寛らす厄介者ですが、自然と共生する環境の中で実施している食農体験を、「みんな楽しそうに参加しているかな?」と、陰から見守っています。いつか、あえるかな? これからもよろしくね。またね('ω')



活動の内容の具現化に合わせて、「農作業で、土に親しみ、農機具を大切に使いながら継続した農業体験を営む」をテーマにデザインをしました。
※「2016年度くらしささえあい応援金」を活用して作成しました。



「2019年度ボランティア活動振興事業助成」を活用して作成しました。

会員・寄付・ご支援者一覧

※敬称略

□個人正会員	五味美穂子/浦中綾子/谷川一郎/山崎政子/鋤柄典明/西沢和宏
□賛助会員	山楽会（団体）/曾根佳代子（個人）
□ご支援者の皆さま	和田蔵次（地主・農業支援、他）/芋井地区住民自治協議会（後援・会場）/長野市芋井支所（長野市きらめき隊・広報協力）/三村牧場（牛糞堆肥）/立川光臣（綿花）/近藤浩之（資金）/鋤柄典明（資金）/円福幼稚園（ポスター）/コープながの（大鍋）/山楽会（カマ）



天空の里 いもい農場



長野県茅野市の環境整備で喜びを届く！のんぷんと作る！！
『天空の里 いもい農場』環境整備事業

2019年4月25日～9月30日

参加費 28人
お申し込み 19,500円

主催 長野県環境・自然・緑地推進課 茅野市環境整備課
協賛 長野県観光庁 長野県観光振興センター 長野県観光協会
後援 茅野市観光協会

茅野市 0265-22-2111
茅野市観光協会 0265-22-2111
茅野市環境整備課 0265-22-2111
茅野市観光協会 0265-22-2111
茅野市観光協会 0265-22-2111
茅野市観光協会 0265-22-2111

茅野市観光協会 0265-22-2111
茅野市観光協会 0265-22-2111
茅野市観光協会 0265-22-2111
茅野市観光協会 0265-22-2111
茅野市観光協会 0265-22-2111
茅野市観光協会 0265-22-2111

2019年度末に、長野県みらい基金に寄せられた寄付金を活用し、備品小屋の増改築工事を実施します。上のデザインは、その備品小屋に掲げる看板（サイズ910mm×1820mm）です。寄付をお寄せいただいた方への「感謝の気持ちを忘れない」ために、クラウドファンディングの趣旨とお名前を看板に記しました。竣工時には、BLOG&Facebookでお伝えする予定です。

問い合わせ

代表 五味 美穂子

TEL : 090-4819-5894

imo.i.hirose@gmail.com



メール



ブログ&Facebook

「古くから神々の信仰で多くの人々が訪れていた戸隠や飯綱のふもとに位置する茅井地区は、
たくさんの神々が住む『天空』と呼ばれていた・・・」

長野県内でも、茅井地区は、群を抜いて多くの神社や石仏が存在しています。その歴史ある場所、すばらしい景観の山里に位置する農場であることから、「天空の里 いもい農場」と命名しました。